

第18回(平成17年度)国立大学図書館協会シンポジウム東地区日程

テーマ:「機関リポジトリ: 学術コミュニケーション機能回復の新たな方向を探る」

日時: 平成17年12月8日(木)13:30~9日(金)12:00

会場: 筑波大学春日地区情報メディアユニオン2Fホール

進行: 富田健市(筑波大学情報サービス課長)

記録: 北村照夫(筑波大学情報管理課電子図書館係長)

(1日目: 12月8日)

受付: 13:00~13:30

開会: 13:30~13:40

挨拶 筑波大学附属図書館長

植松貞夫

講演: 13:40~15:00

「機関リポジトリの背景について」

1) 日本の図書館の動向(13:40~14:20)

筑波大学附属図書館副館長

西原清一

2) 海外の動向: 研究者との連携(14:20~15:00)

常磐大学人間科学部助教授

栗山正光

(休憩): 15:00~15:20

報告: 15:20~16:00

「国立情報学研究所の学術機関リポジトリへの取組み」

国立情報学研究所コンテンツ課長

尾城孝一

全体討議: 16:00~17:15

(交流会: 17:30~)

(2日目: 12月9日)

事例報告1: 9:00~9:20

千葉大学附属図書館情報管理課雑誌・電子情報係

阿藤品治夫

事例報告2: 9:20~9:40

北海道大学附属図書館情報システム課専門員

田中道子

事例報告3: 9:40~10:00

東京大学情報基盤センターデジタル・ライブラリ係長

吉野明美

事例報告4: 10:00~10:20

筑波大学附属図書館情報管理課課長補佐

篠塚富士男

(休憩): 10:20~10:40

全体討議: 10:40~12:00

閉会: 12:00

挨拶 筑波大学附属図書館副館長

星野雅英